

春学期末レポートについて

レポートの提出方法は、オンラインのツール（e-class、E-Mail、Microsoft Forms 等）を用いて行います。提出する際は、以下の事項を遵守してください。

1. 春学期末レポート（2024年7月18日～7月31日提出締切分）の情報については、学修支援システム DUET、もしくは大学ホームページ内「試験・レポート情報」（ホーム>在学生の方>休講・補講／授業変更／試験実施情報）で、7月3日（水）から公開します。

この期間以外で実施されるレポート等に関する情報については、掲示板、あるいは各科目担当者から個別でお知らせすることがありますのでご注意ください。

（ご参考までに）

- 学修支援システム DUET

<https://duet.doshisha.ac.jp/>

- 試験・レポート情報

<https://duet.doshisha.ac.jp/kokai/html/fi/fi010/FI0100IG.html>

2. レポートの提出先や提出方法、ファイル形式（PDF、Word、Excel 等）については、科目担当者の指示に従ってください。
なお、PDF 形式への変換方法や、レポート提出手順については、上記「●試験実施情報」のページで案内しています。
3. 科目担当者の指示により、本学所定のフォーマットでの提出が求められる場合があります。その場合、以下から所定のフォーマットをダウンロードしご利用ください。

https://webdisk.doshisha.ac.jp/public/yfbkgApNIYcAMQYBQCJ8mw_-ObccNq4lCM5qrZEq844S



※上記 URL からダウンロードするフォーマットではなく、科目担当者や学部独自で作成したフォーマットを使用する科目もあります。そのような科目は別途案内がありますので、試験実施要領や科目担当者からのメッセージ、学部のオリジナルサイトをよく確認し、各科目に沿ったフォーマットで提出してください。

※所定のフォーマットを用いてレポートを作成する科目の場合、レポート実施要領に「表紙：不要」と記載されていたとしても、必ず1ページ目の項目は全て入力した上で、レポート本文と併せて指定の提出先に提出してください。

4. 共有 PC を利用する場合、前利用者のサインイン情報が残っている場合があります。e-class、E-Mail、Microsoft Forms 等を使って提出する際は、必ず自身のユーザIDでログインしていることを確認してから提出してください。自身のユーザIDとは異なるIDで提出された場合、成績評価ができません。
5. レポートを提出する際には送信前に正しい内容・ファイルが送信できているのかを必ず、確認してください。
6. 提出締切日・時間に遅れたレポートは受け付けません。

e-class、E-mail、Microsoft Forms 等によるレポート提出においては、システム障害、アクセス集中による動作遅延やメールの配送遅延等によって、締切までに提出ができない恐れが十分に考えられますので、余裕をもって提出するようにしてください。

7. 次のような論文・レポートの不正作成は、筆記試験におけるそれと同様に不正行為として取扱い、教授会が認定した場合は学部一般内規に従って処分の対象とします。
 - a. 論文・レポートの作成にあたって、他人の著作物やWEB上の情報 等を参照・引用したにもかかわらず、引用部分の明示や出典の記載もなく、自身で作成したように記述すること。
 - b. 他人が作成した論文・レポートを自分のものとして提出すること。
 - c. 他人に依頼し作成された論文・レポートや電子的なツールやソフト等に指示し生成された論文・レポートを自分のものとして提出すること。
 - d. 他人に依頼されて論文・レポートを作成すること。
 - e. 転記目的で他人が作成した論文・レポートの提供を受けること、また自身が作成した論文・レポートを転記目的で他人に提供すること。
 - f. その他、論文・レポートの公平性を損なう行為をすること。

論文・レポート試験において、生成 AI によって生成されたものを自身が作成したものとして提出することを認めないこととし、これに反する行為が判明した場合には不正行為として取扱い、厳正に対処します。詳細は大学ホームページ（以下 URL 参照）に掲載しています。

<https://www.doshisha.ac.jp/news/2023/0601/news-detail-9627.html>

8. 上記に記載の不正行為を行い、教授会が認定した場合、学部一般内規に基づく処分の対象となるほか、その結果、学業成績に係る要件を満たさなくなることで奨学金等の各種経済支援が受けられなくなる場合があります。

以 上